

# 群馬県小中学校における情報教育の現状

## 調査研究報告書

平成20年2月

群馬県小学校中学校教育研究会 情報教育部会

# 目 次

|                            |       |    |
|----------------------------|-------|----|
| はじめに                       | ----- | 1  |
| 1 情報教育に関する実態調査             |       |    |
| (1) コンピュータ等の I C T 環境整備状況  | ----- | 2  |
| (2) 授業におけるコンピュータ活用状況       | ----- | 9  |
| (3) 校務の情報化の状況              | ----- | 12 |
| (4) 情報教育と校内研修              | ----- | 18 |
| (5) コンピュータ周辺機器の整備状況と活用状況   | ----- | 19 |
| (6) 情報モラル指導の状況             | ----- | 21 |
| 2 放送教育に関する調査               |       |    |
| (1) 学校放送番組利用の状況            | ----- | 23 |
| (2) デジタル放送利用に際しての機器整備計画や期待 | ----- | 24 |
| 資料 1 調査研究の方法（お願い）          |       |    |
| 2 平成19年度理事名簿（調査担当者）        |       |    |

## 調査結果の見方

### 1 設問や質問

設問や質問事項をそのまま四角で囲んだ中に、書いてあります。

### 2 調査結果の集計

質問項目ごとに、小・中学校別（項目によっては特別支援学校も別）に、データを集計して一覧表にしてあります。

### 3 グラフ化

数値をいくつかのグラフパターンでグラフ化しました。

### 4 考察

いくつかの項目には、考察を書き加えました。

## はじめに

情報に関する調査は、前回平成16年度に実施しましたが、その後の情報機器、情報通信技術の進歩は、16年度当時と比べて、目を見張るものがあります。私たちは今まさに、高度情報化社会、ネットワーク社会にいます。この間、ICTの進展による学校教育現場への影響は、コンピュータ周辺情報機器の高度化、学習指導活用への多様化として現れ、その対応を図ることと学習指導や教育活動全体に効果をあげることが求められています。学校教育関係では、「視聴覚教育」や「放送教育」、コンピュータリテラシー、情報モラルなどを大きく包含する形での「情報教育」の発展が望まれています。

群馬県内の小中学校では、コンピュータやインターネット利用環境、情報教育機器等の整備は年々充実し、機器の入れ替えによる更新も行われ整備状況は改善されています。情報教育部会主催で毎年開催している研究大会では、情報機器活用が、どう役立つか、どのように情報活用能力として身につくかを公開授業、実践発表で示し成果をあげています。

放送、視聴覚機器関係では、機器が整備されてきて、デジタル化された機器で、映像や音声を扱う高性能な装置の導入が進んでいます。

このようなことから、情報教育研究部会は、群馬県下全小中養護学校の情報教育の現状を把握し、群馬県内各学校における情報教育取り組みの現状と課題にはどのようなものがあるか把握するために「群馬県小中学校における情報教育の現状」を主題にして以下の項目をねらいとした調査研究を行いました。

### 1 情報教育に関する実態調査

- (1) コンピュータ等のICT環境整備状況
- (2) 授業におけるコンピュータ活用状況
- (3) 校務の情報化の状況
- (4) 情報教育と校内研修
- (5) コンピュータ周辺機器の整備状況と活用状況
- (6) 情報モラル指導の状況

### 2 放送教育に関する調査

- (1) 学校放送番組利用の状況
- (2) デジタル放送利用に際しての機器整備計画や期待

今回の調査結果は、16年度調査と比較しその変化がわかるよう対比し、必要に応じグラフ化して分かりやすくしました。また、考察の部分を少なくして実態が客観的にとらえられるようにまとめてあります。データを読み取り、今後の、情報教育の進展のための教育利用や整備資料として活用して欲しいと思います。結びに、集計にご尽力いただいた各郡市の情報教育担当理事様及び情報教育主任様をはじめ、群馬県小学校中学校教育研究会の関係の皆様は厚くお礼を申し上げます。

平成20年2月

群馬県小学校中学校教育研究会

情報教育部会 部会長 武藤 永

# 1 情報教育に関する実態調査

質問1 あなたの学校について教えてください（校種，学級数，教職員数）

<平成19年度>

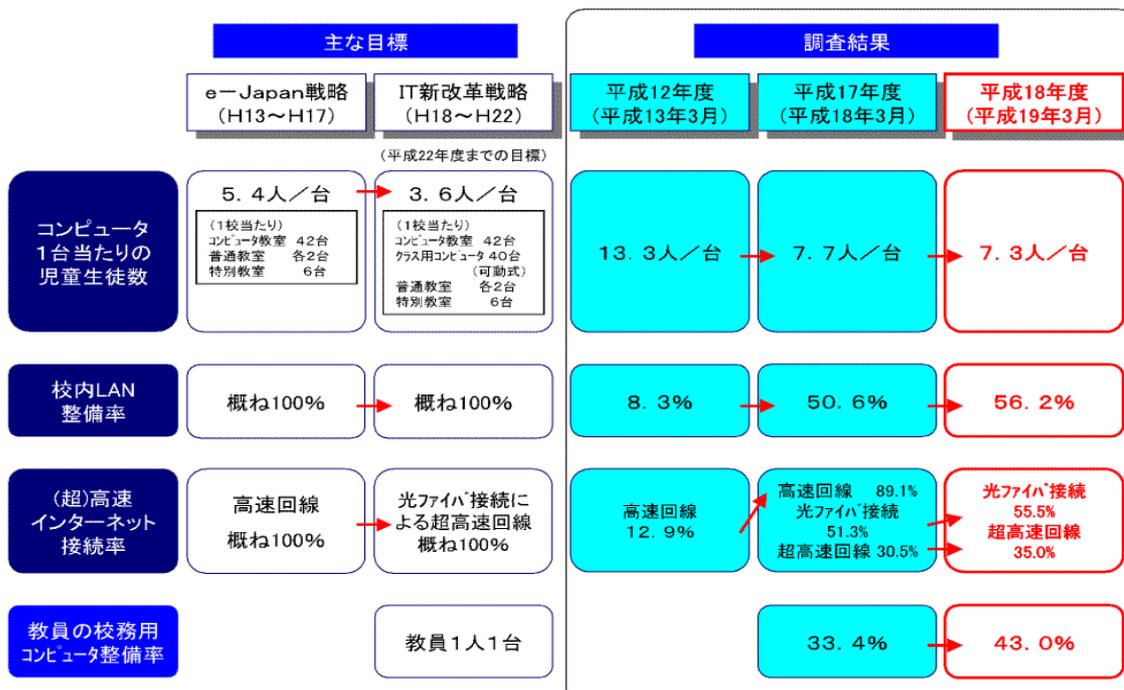
| 校種       | 小学校         | 中学校         | 養護学校      |
|----------|-------------|-------------|-----------|
| 学校数      | 332校(340校中) | 166校(174校中) | 6校(6校中)   |
| 学級数(平均)  | 4437(13.4)  | 1813(11.0)  | 121(20.2) |
| 教職員数(平均) | 6943(20.9)  | 3868(23.3)  | 251(41.8) |

<平成16年度>

| 校種       | 小学校         | 中学校         | 養護学校      |
|----------|-------------|-------------|-----------|
| 学校数      | 339校(342校中) | 170校(176校中) | 5校(6校中)   |
| 学級数(平均)  | 4322(12.7)  | 1840(11.0)  | 90(18.0)  |
| 教職員数(平均) | 7705(22.9)  | 4423(26.6)  | 243(48.6) |

群馬県内小学校(97.6%)・中学校(95.4%)・特別支援学校(100%)のほぼ全部の回収率である。

質問2 平成22年度を目標とした「IT新改革戦略」における「教育の情報化」の主な目標の達成状況について教えてください。あなたの学校のコンピュータの設置状況を教えてください。



※本調査では、高速インターネット及び超高速インターネットの回線速度は、次のとおり定義。「高速インターネット」…400kps以上、「超高速インターネット」…30Mbps以上。

(1) 教育用コンピュータの整備状況について教えてください。

| 設置場所等            | 設置台数 | H22 までの目標 |
|------------------|------|-----------|
| コンピュータ教室         | ① 台  | 42 台      |
| クラス用コンピュータ (可動式) | ② 台  | 40 台      |
| 普通教室             | ③ 台  | 各 2 台     |
| 特別教室             | ④ 台  | 6 台       |
| 合 計              | ⑤ 台  |           |

<平成19年度>

※ ( ) 内は平成16年度との差

| 設置場所等    |    | 小 学 校       | 中 学 校       | 特別支援       |
|----------|----|-------------|-------------|------------|
| コンピュータ教室 | 合計 | 11042 台     | 6736 台      | 52 台       |
|          | 平均 | 33.3 (+5.5) | 40.6 (-0.6) | 8.7 (+2.9) |
| 普通教室     | 可動 | 合計          | 665         | 0          |
|          |    | 平均          | 3.5         | 4.0        |
|          | 固定 | 合計          | 787         | 7          |
|          |    | 平均          | 6.5         | 4.7        |
|          | 合計 | 合計          | 1452        | 7          |
|          |    | 平均          | 10.0 (+3.8) | 8.7 (+4.0) |
| 特別教室     | 合計 | 696         | 4           |            |
|          | 平均 | 4.2         | 0.7         |            |
| 合 計      | 合計 | 8884        | 63          |            |
|          | 平均 | 53.5        | 10.5        |            |

<平成16年度>

| 校 種      |         | 小学校         | 中学校         | 養護学校      |
|----------|---------|-------------|-------------|-----------|
| コンピュータ教室 | 室数 (平均) | 342 ( 1.0)  | 183 ( 1.1)  | 5 ( 1.0)  |
|          | 台数 (平均) | 9412 (27.8) | 6963 (41.2) | 29 ( 5.8) |
| 普通教室     | 室数 (平均) | 3943 (11.6) | 1662 ( 9.9) | 59 (11.8) |
|          | 台数 (平均) | 2089 ( 6.2) | 789 ( 4.7)  | 23 ( 4.6) |
| 合 計 台 数  |         | 11501       | 7752        | 52        |

小学校でのコンピュータ数が大幅に増大している。また、普通教室のコンピュータ数が増え、各教室に1台に近づいてきている。コンピュータ教室の整備状況は若干の変動はあるが、充実した状態が続いている。小学校・中学校では、普通教室での利用環境が整いつつある。しかし、特別支援学校の普通教室では、減少している。

(2) 校内LANの整備状況について教えてください。

該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

- ① コンピュータ教室内のLANが整備されている ( )
- ② ほぼすべての普通教室にLANが整備されている ( )
- ③ ほぼすべての特別教室にLANが整備されている ( )
- ④ 職員室内のLANが整備されている ( )

<平成19年度>

| 設置場所等        | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      |
|--------------|-----|------|-----|------|------|------|
|              | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    |
| コンピュータ教室内LAN | 318 | 95.8 | 160 | 96.4 | 5    | 83.3 |
| 普通教室のLAN     | 235 | 70.8 | 118 | 71.1 | 0    | 0.0  |
| 特別教室のLAN     | 198 | 59.6 | 100 | 60.2 | 0    | 0.0  |
| 職員室内のLAN     | 301 | 90.7 | 154 | 92.8 | 3    | 50.0 |

<平成16年度> インターネット接続状況

| 校 種 |          | 小学校        | 中学校       | 養護学校     |
|-----|----------|------------|-----------|----------|
| 普通  | 室 数(平均)  | 3943(11.6) | 1662(9.9) | 59(11.8) |
| 教室  | 接続室数(平均) | 1916(5.7)  | 767(4.7)  | 6(3.2)   |

ほとんどのコンピュータ教室にLANが整備され、小学校・中学校では7割以上の学校でLANが整備されている。これは、平成18年度の文部科学省の調査結果からみると全国的にも上位の整備状況である。しかし、普通教室でインターネットを利用するためには、十分な状況ではない。小学校・中学校では職員室内のLANも整備されているため、校務のICT化が進めやすい環境にある。しかし、特別支援学校では、整備が遅れている。

(3) インターネットへの接続状況について教えてください。

次の①～⑤のうち、どの項目に該当しますか。

- ① 超高速インターネットに光ファイバで接続している (30Mbps 以上)
- ② 超高速インターネットに光ファイバ以外で接続している (30Mbps 以上)
- ③ 高速インターネットに接続している (400Kbps 以上 30Mbps 未満)
- ④ インターネットに接続している (400Kbps 未満)
- ⑤ インターネットに接続しない

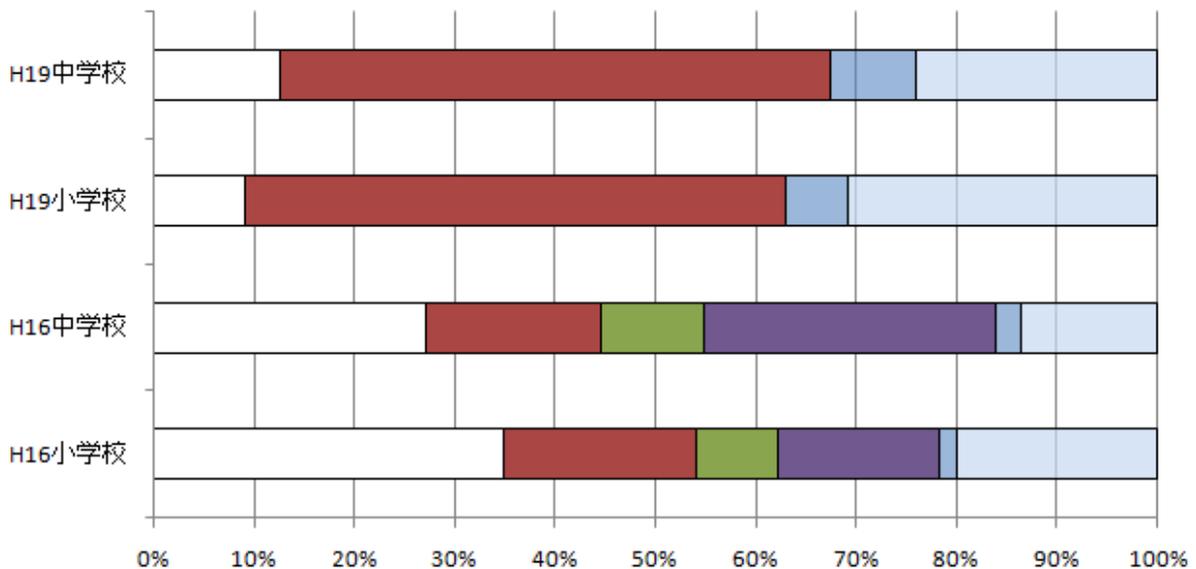
<平成19年度>

| 設置場所等                     | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      |
|---------------------------|-----|------|-----|------|------|------|
|                           | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    |
| 光ファイバ (30Mbps 以上)         | 102 | 30.7 | 40  | 24.1 | 1    | 16.7 |
| 光ファイバ以外 (30Mbps 以上)       | 20  | 6.0  | 14  | 8.4  | 1    | 16.7 |
| 接続 (400Kbps 以上 30Mbps 未満) | 178 | 53.6 | 91  | 54.8 | 4    | 66.7 |
| 接続 (400Kbps 未満)           | 30  | 9.0  | 21  | 12.7 | 0    | 0.0  |
| 接続しない                     | 0   | 0.0  | 0   | 0.0  | 0    | 0.0  |

<平成16年度>

| 速度 (Mbps) | 小学校 |    |         |    | 中学校 |    |         |    |
|-----------|-----|----|---------|----|-----|----|---------|----|
|           | 学校数 | 不満 | どちらでもない | 満足 | 学校数 | 不満 | どちらでもない | 満足 |
| ～ 1       | 103 | 17 | 65      | 21 | 42  | 8  | 27      | 7  |
| 1～ 3      | 57  | 27 | 19      | 11 | 27  | 10 | 8       | 9  |
| 3～ 10     | 24  | 10 | 6       | 8  | 16  | 5  | 4       | 7  |
| 10～ 40    | 48  | 12 | 11      | 25 | 45  | 6  | 7       | 32 |
| 40～ 100   | 5   | 2  | 1       | 2  | 5   | 0  | 2       | 3  |
| 100～      | 59  | 20 | 9       | 30 | 21  | 4  | 0       | 17 |

インターネット接続速度別学校数



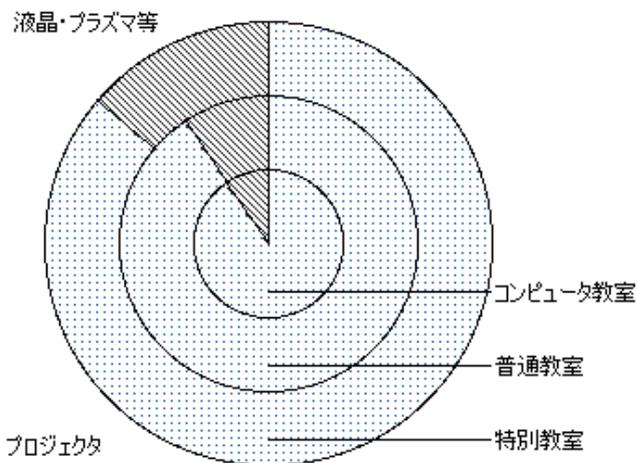
インターネットの接続速度は、急速に向上している。超高速インターネットに接続している学校も増えているが、その多くは光ファイバ以外である。県内の光ファイバの敷設状況は十分ではないため、平成22年度までに光ファイバでの超高速インターネットに接続するのは難しい状況である。また、依然として、低速度の環境にあり、1割以上の学校では活用が難しい状況にある。

(4) 液晶プロジェクタ等の大型提示装置の整備状況について教えてください。

| 小学校      | プロジェクタ |       | 液晶・プラズマ等 |     | 教室数  |
|----------|--------|-------|----------|-----|------|
|          | 総数     | %     | 総数       | %   |      |
| コンピュータ教室 | 411    | 135.2 | 17       | 5.6 | 304  |
| 普通教室     | 256    | 7.4   | 17       | 0.5 | 3451 |
| 特別教室     | 167    | 8.2   | 29       | 1.4 | 2045 |
| 合計       | 835    | 14.4  | 63       | 1.1 | 5800 |

| 中学校      | プロジェクタ |       | 液晶・プラズマ等 |      | 教室数  |
|----------|--------|-------|----------|------|------|
|          | 総数     | %     | 総数       | %    |      |
| コンピュータ教室 | 167    | 106.4 | 47       | 29.9 | 157  |
| 普通教室     | 103    | 7.5   | 20       | 1.5  | 1367 |
| 特別教室     | 147    | 10.2  | 21       | 1.5  | 1442 |
| 合計       | 420    | 14.2  | 88       | 3.0  | 2966 |

| 特別支援     | プロジェクタ |       | 液晶・プラズマ等 |     | 教室数 |
|----------|--------|-------|----------|-----|-----|
|          | 総数     | %     | 総数       | %   |     |
| コンピュータ教室 | 8      | 200.0 | 0        | 0.0 | 4   |
| 普通教室     | 0      | 0.0   | 0        | 0.0 | 46  |
| 特別教室     | 2      | 15.4  | 1        | 7.7 | 13  |
| 合計       | 10     | 15.9  | 1        | 1.6 | 63  |



コンピュータ教室への大型提示装置は十分にあり、液晶・プラズマ等の普及も始まっている。また、普通教室への整備も進みつつあるが、そのほとんどはプロジェクタである。しかし、まだ、普通教室の整備率は1割も満たないことから、2005年の目標を達成するのは、まだ時間がかかりそうである。

導入の比率が部屋に関係ないことから、利用目的からプロジェクタが適しているということではなく、価格の問題等が原因であると考えられる。

(5) 教員の校務用コンピュータの整備状況について教えてください。

教員が校務処理のために使用するコンピュータについてのみ、お答えください。

| 利用形態      | 台数  |
|-----------|-----|
| 可動式コンピュータ | ① 台 |
| 固定式コンピュータ | ② 台 |
| 合 計 A     | ③ 台 |

- ※(1)の教育用コンピュータは含みません。
- ※サーバ等の管理用コンピュータは含みません。
- 校務処理用のコンピュータのみをカウントします。
- ※合計Aと合計Bが一致するようにしてください。
- ※個人の持ち込みコンピュータはカウントしません。

| 使用OS          | 台数  |
|---------------|-----|
| Windows 95    | ④ 台 |
| Windows 98    | ⑤ 台 |
| Windows Me    | ⑥ 台 |
| Windows 2000  | ⑦ 台 |
| Windows XP    | ⑧ 台 |
| Windows Vista | ⑨ 台 |
| Linux         | ⑩ 台 |
| MacOS         | ⑪ 台 |
| その他           | ⑫ 台 |
| 合 計 B         | ⑬ 台 |

| 教職員数     | 小学校     | 中学校     | 特別支援  | 総 計       |
|----------|---------|---------|-------|-----------|
| 平成 19 年度 | 6 9 4 3 | 3 8 6 8 | 2 5 1 | 1 1 0 6 2 |
| 平成 16 年度 | 7 7 0 5 | 4 4 2 3 | 2 4 3 | 1 2 3 7 1 |

教職員への配備率

|          | 小 学 校   |         | 中 学 校   |         | 特別支援  |         | 総 計     |         |
|----------|---------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|
|          | 台数      | %       | 台数      | %       | 台数    | %       | 台数      | %       |
| 可 動 式    | 2 9 8 0 | 4 2 . 9 | 1 7 4 1 | 4 5 . 0 | 4 3   | 1 7 . 1 | 4 7 6 4 | 4 3 . 1 |
| 固 定 式    | 1 6 9 4 | 2 4 . 4 | 1 1 1 0 | 2 8 . 7 | 9 9   | 3 9 . 4 | 2 9 0 3 | 2 6 . 2 |
| 合 計      | 4 6 7 4 | 6 7 . 2 | 2 8 5 1 | 7 3 . 7 | 1 4 2 | 5 6 . 6 | 7 6 6 7 | 6 9 . 3 |
| 平成 16 年度 | 1 6 7 4 | 2 1 . 7 | 1 0 2 3 | 2 3 . 1 | 2 4   | 9 . 9   | 2 7 2 1 | 2 2 . 0 |

|               | 小 学 校   |         | 中 学 校   |         | 特別支援  |         | 総 計     |         |
|---------------|---------|---------|---------|---------|-------|---------|---------|---------|
|               | 台数      | %       | 台数      | %       | 台数    | %       | 台数      | %       |
| Windows 95    | 5       | 0 . 1   | 0       | 0 . 0   | 8     | 3 . 2   | 1 3     | 0 . 1   |
| Windows 98    | 2 1 4   | 3 . 1   | 8 0     | 2 . 1   | 1     | 0 . 4   | 2 9 5   | 2 . 7   |
| Windows Me    | 4 6     | 0 . 7   | 5 7     | 1 . 5   | 1     | 0 . 4   | 1 0 4   | 0 . 9   |
| Windows 2000  | 3 9 4   | 5 . 7   | 3 3 7   | 8 . 7   | 6     | 2 . 4   | 7 3 7   | 6 . 7   |
| Windows XP    | 3 6 2 6 | 5 2 . 2 | 2 1 4 0 | 5 5 . 3 | 6 2   | 2 4 . 7 | 5 8 3 3 | 5 2 . 7 |
| Windows Vista | 3 8 4   | 5 . 5   | 2 3 5   | 6 . 1   | 6 4   | 2 5 . 5 | 6 8 3   | 6 . 2   |
| Linux         | 1       | 0 . 0   | 1       | 0 . 0   | 0     | 0 . 0   | 2       | 0 . 0   |
| MacOS         | 0       | 0 . 0   | 0       | 0 . 0   | 0     | 0 . 0   | 0       | 0 . 0   |
| その他           | 4       | 0 . 1   | 1       | 0 . 0   | 0     | 0 . 0   | 5       | 0 . 0   |
| 合 計           | 4 6 7 4 | 6 7 . 2 | 2 8 4 6 | 7 3 . 7 | 1 4 2 | 5 6 . 6 | 7 6 6 7 | 6 9 . 3 |

<平成16年度>

|         | 小学校  | 中学校  | 養護学校 | 合計      |           |
|---------|------|------|------|---------|-----------|
| 教職員数    | 7705 | 4423 | 243  | A 12371 |           |
| 教職員用PC数 | 4550 | 3052 | 115  | B 7717  | B/A 62.4% |
| ※持ち込み数  | 2876 | 2029 | 91   | C 4996  | C/B 64.7% |

教職員用コンピュータの配備が急速に進んでいる。平成16年度はコンピュータが不足しているため、教職員が持ち込まなくては事務処理ができないという状況であったが、平成19年度の調査結果をみると、持ち込んでいた分のコンピュータに相当する数が配備されている状況である。しかし、まだ、7割の配備状況であることや持ち込まなくては校務処理ができない状況の学校もあるのが実態であり、さらなる配備が必要である。

また、OS別では、古く、セキュリティに不安のあるWindows98を使用しているものもあり、機器の更新ペースにも課題がある。

質問3 平成22年度を目標とした「IT新改革戦略」における「教育の情報化」の主な目標の達成に向けた取り組み状況について教えてください。

次の①～⑤のうち、どの項目に該当しますか。

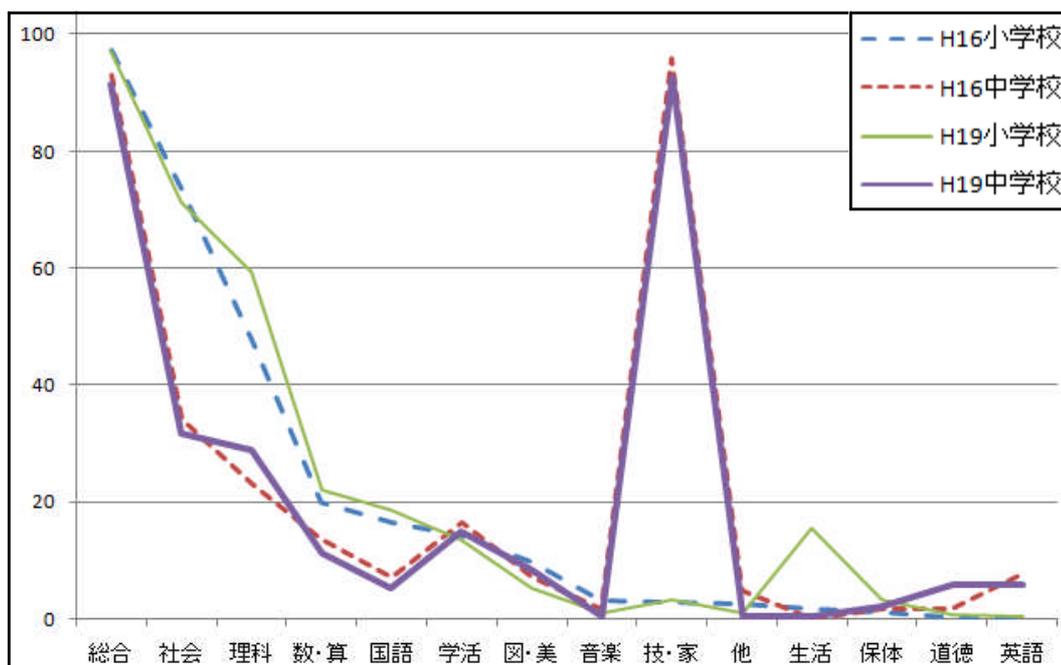
①目標について、よく知らなかった。  
 ②目標について知っていたが、校内で検討は行っていない。  
 ③目標に向けた検討を校内で進めている。  
 ④目標に向けて、学校として、教育委員会と交渉をしている。  
 ⑤目標に向けて、計画が作成されている。

|        | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|--------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|        | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| よく知らない | 88  | 26.7 | 33  | 19.9 | 2    | 33.3 | 123 | 24.4 |
| 校内未検討  | 192 | 58.4 | 114 | 68.7 | 4    | 66.6 | 310 | 61.5 |
| 校内検討中  | 30  | 9.1  | 13  | 7.8  | 0    | 0.0  | 43  | 8.5  |
| 交渉中    | 16  | 4.9  | 4   | 2.4  | 0    | 0.0  | 20  | 4.0  |
| 計画あり   | 3   | 0.9  | 2   | 1.2  | 0    | 0.0  | 5   | 1.0  |

平成22年度の目標を達成するためには、平成19年度において計画立案してあることが望ましいが、ほとんどの学校で計画されていない状況である。また、平成22年度の目標について失礼という学校が3/4あるが、個別に質問してみると平成17年度目標との違いに気づかず、回答してしまった学校も多かった。特に普通教室の移動型コンピュータ40台については、未検討であると思われる。

質問4 あなたの学校の授業で、コンピュータの活用が、多いと思われるものを選んでください（複数可）

|       | 平成19年度   |          |        | 平成16年度   |          |        |
|-------|----------|----------|--------|----------|----------|--------|
|       | 小学校      | 中学校      | 養護学校   | 小学校      | 中学校      | 特別支援   |
| 国語    | 62(19%)  | 9(5%)    | 1(17%) | 56(17%)  | 12(7%)   | 3(60%) |
| 社会    | 237(71%) | 53(32%)  | 1(17%) | 249(73%) | 58(34%)  | 0(0%)  |
| 算数・数学 | 74(22%)  | 19(11%)  | 2(33%) | 68(20%)  | 23(14%)  | 2(40%) |
| 理科    | 197(59%) | 48(29%)  | 0(0%)  | 161(47%) | 39(23%)  | 0(0%)  |
| 生活・生単 | 52(16%)  |          | 5(83%) | 6(2%)    |          | 1(20%) |
| 英語    | 2(1%)    | 10(6%)   | 0(0%)  |          | 13(8%)   |        |
| 音楽    | 4(1%)    | 1(1%)    | 0(0%)  | 11(3%)   | 3(2%)    | 0(0%)  |
| 図工・美術 | 18(5%)   | 14(8%)   | 1(17%) | 33(10%)  | 12(7%)   | 0(0%)  |
| 技術・家庭 | 11(3%)   | 154(93%) | 0(0%)  | 10(3%)   | 163(96%) | 0(0%)  |
| 道徳    | 3(1%)    | 10(6%)   | 0(0%)  | 1(0%)    | 3(2%)    | 0(0%)  |
| 保体    | 11(3%)   | 4(2%)    | 0(0%)  | 4(1%)    | 3(2%)    | 0(0%)  |
| 学級活動  | 45(14%)  | 25(15%)  | 0(0%)  | 48(14%)  | 28(16%)  | 0(0%)  |
| 総合    | 323(97%) | 152(92%) | 3(50%) | 339(97%) | 158(93%) | 3(60%) |
| 他     | 4(1%)    | 1(1%)    | 1(17%) | 9(5%)    | 8(5%)    | 0(0%)  |



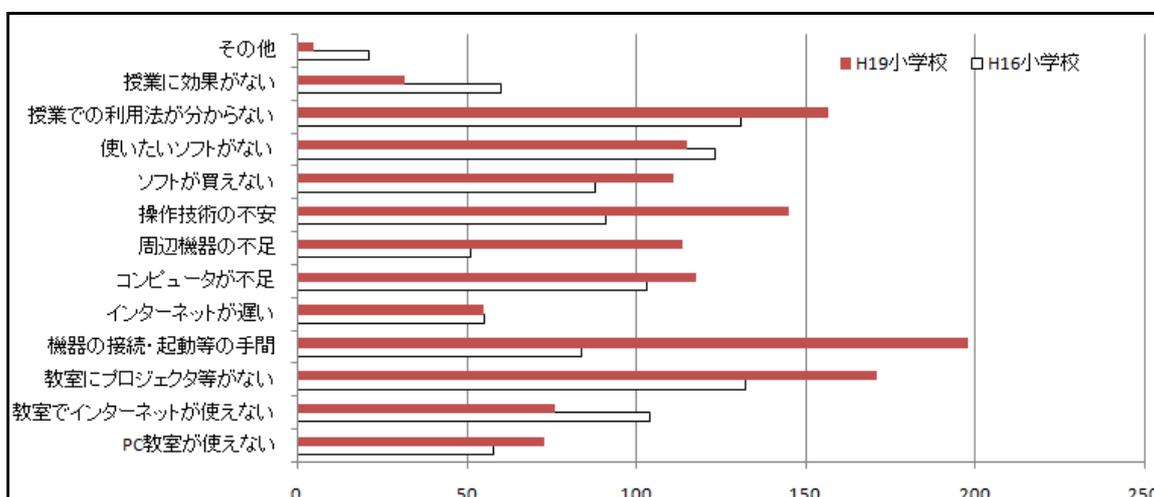
|        | 教科数合計 |     |      | 学校あたりの平均教科数 |      |      |
|--------|-------|-----|------|-------------|------|------|
|        | 小学校   | 中学校 | 特別支援 | 小学校         | 中学校  | 特別支援 |
| 平成16年度 | 995   | 523 | 9    | 2.9         | 3.1  | 1.8  |
| 平成19年度 | 1043  | 500 | 14   | 3.1         | 3.0  | 2.3  |
| 増減     | +48   | -23 | +5   | +0.2        | -0.1 | +0.5 |

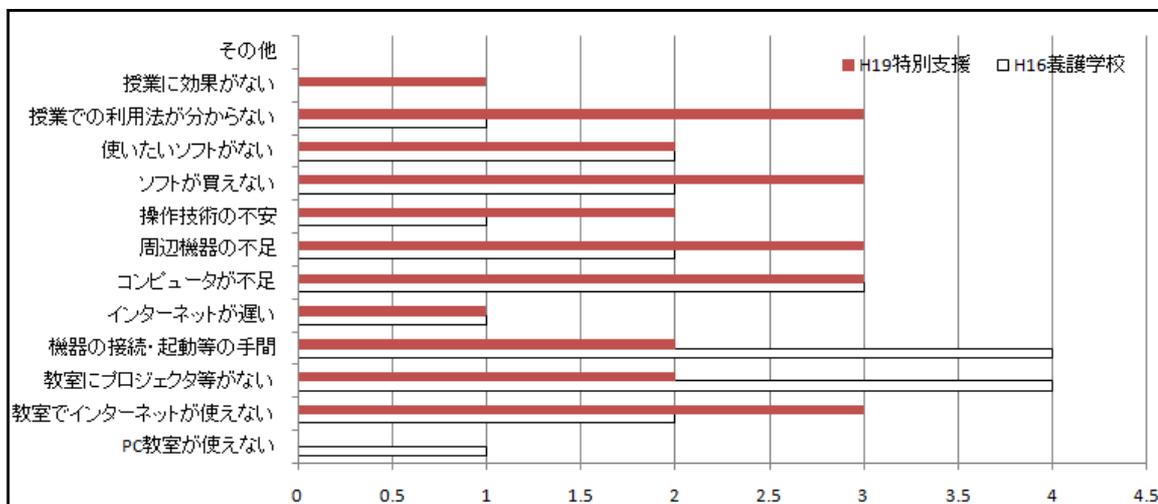
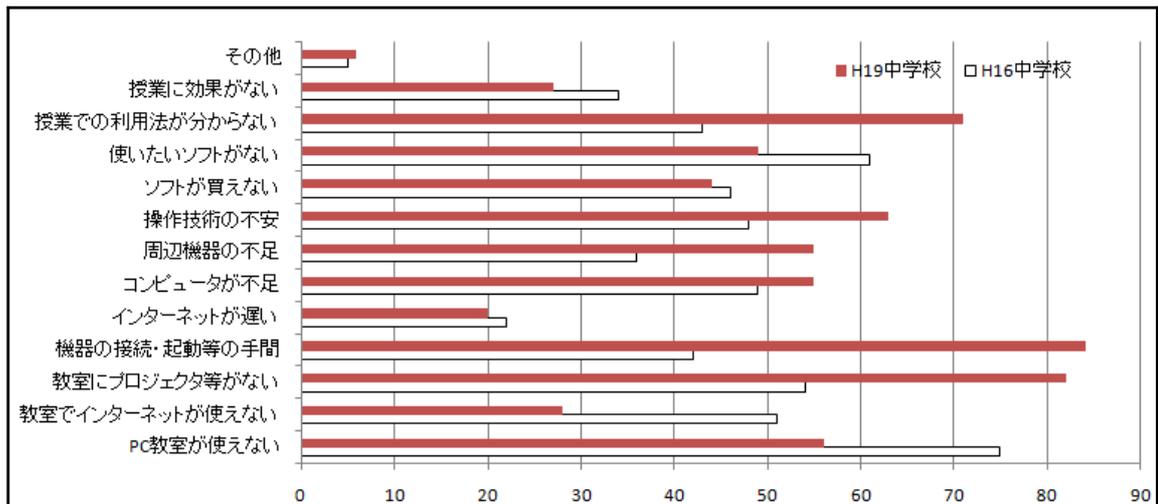
コンピュータが活用される教科の実態は、平成 16 年度とほとんど、変化がないが、わずかながら、小学校で増え、若干、中学校で減少していることが分かる。

質問 5 授業でコンピュータがほとんど利用されていない教科は、なぜ利用されないのか  
(複数回答可)

※ ( ) 内は平成 16 年度との差

|                 | 小学校  |            | 中学校 |            | 養護学校 |            |
|-----------------|------|------------|-----|------------|------|------------|
|                 | 校数   | 割合         | 校数  | 割合         | 校数   | 割合         |
| PC教室が使えない       | 73   | 22% (+5)   | 56  | 34% (-10)  | 0    | 0% (-20)   |
| 教室でインターネットが使えない | 76   | 23% (-8)   | 28  | 17% (-13)  | 3    | 50% (-10)  |
| 教室にプロジェクタ等がない   | 171  | 52% (+13)  | 82  | 49% (-17)  | 2    | 33% (-47)  |
| 機器の接続・起動等の手間    | 198  | 60% (+35)  | 84  | 51% (+26)  | 2    | 33% (-47)  |
| インターネットが遅い      | 55   | 17% (+1)   | 20  | 12% (-1)   | 1    | 17% (-3)   |
| コンピュータが不足       | 118  | 36% (+6)   | 55  | 33% (+4)   | 3    | 50% (-10)  |
| 周辺機器の不足         | 114  | 34% (+19)  | 55  | 33% (+12)  | 3    | 50% (+10)  |
| 操作技術の不安         | 145  | 44% (+17)  | 63  | 38% (+5)   | 2    | 33% (+13)  |
| ソフトが買えない        | 111  | 33% (+7)   | 44  | 27% (+-0)  | 3    | 50% (+10)  |
| 使いたいソフトがない      | 115  | 35% (-1)   | 49  | 30% (-6)   | 2    | 33% (-7)   |
| 授業での利用法が分からない   | 157  | 47% (+8)   | 71  | 43% (+18)  | 3    | 50% (+30)  |
| 授業に効果がない        | 32   | 10% (-8)   | 27  | 16% (-4)   | 1    | 17% (+17)  |
| その他             | 5    | 2% (-4)    | 6   | 4% (-1)    | 0    | 0% (+-0)   |
| 合 計             | 1370 | 413% (+88) | 640 | 385% (+53) | 25   | 417% (-43) |





< 平成16年度 >

|                 | 小学校 |     | 中学校 |     | 養護学校 |     |
|-----------------|-----|-----|-----|-----|------|-----|
|                 | 校数  | 割合  | 校数  | 割合  | 校数   | 割合  |
| PC教室が使えない       | 58  | 17% | 75  | 44% | 1    | 20% |
| 教室でインターネットが使えない | 104 | 31% | 51  | 30% | 2    | 40% |
| 教室にプロジェクタ等がない   | 132 | 39% | 54  | 32% | 4    | 80% |
| 機器の接続・起動等の手間    | 84  | 25% | 42  | 25% | 4    | 80% |
| インターネットが遅い      | 55  | 16% | 22  | 13% | 1    | 20% |
| コンピュータが不足       | 103 | 30% | 49  | 29% | 3    | 60% |
| 周辺機器の不足         | 51  | 15% | 36  | 21% | 2    | 40% |
| 操作技術の不安         | 91  | 27% | 48  | 28% | 1    | 20% |
| ソフトが買えない        | 88  | 26% | 46  | 27% | 2    | 40% |
| 使いたいソフトがない      | 123 | 36% | 61  | 36% | 2    | 40% |
| 授業での利用法が分からない   | 131 | 39% | 43  | 25% | 1    | 20% |
| 授業に効果がない        | 60  | 18% | 34  | 20% | 0    | 0%  |
| その他             | 21  | 6%  | 5   | 5%  | 0    | 0%  |

教科での利用実態に大きな差異がないにもかかわらず、全体としてあげられている課題が増えていることから、活用に向けた検討が行われ、課題意識が高まっているといえる。また、「機器の接続・起動等の手間」がもっとも増え、最大の課題であるということが明確になった。プロジェクタは整備が進んでいるとはいえ、依然として不足しており、文部科学省の目標の早期達成が望まれる。教員の機器操作のスキルやICTを活用した授業のスキルにも課題と不安が読み取れる。ソフトウェアや周辺機器が十分でないことから、学校予算が十分ではなく、ICT活用への障害になっている。

質問6 あなたの学校の「校務の情報化」の状況についてお答えください。

以下の文書等のうち、データ入力までコンピュータを利用しているものはありますか。該当する項目に○をご記入ください。 (複数回答可)

|             | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|-------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|             | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 指導要録「学籍の記録」 | 14  | 4.2  | 26  | 14.5 | 0    | 0.0  | 40  | 7.9  |
| 指導要録「指導の記録」 | 12  | 3.6  | 31  | 18.7 | 0    | 0.0  | 43  | 8.5  |
| 出席簿（公簿）     | 84  | 25.3 | 53  | 31.9 | 2    | 33.3 | 139 | 27.6 |
| 通知票         | 113 | 34.0 | 93  | 56.0 | 3    | 50.0 | 209 | 41.5 |
| 週案          | 186 | 56.0 | 41  | 24.7 | 3    | 50.0 | 230 | 45.6 |

小学校では週案、中学校では通知票、特別支援学校ではその両方でのICTが進んでいる。そのレベルには差異があると思われるが、出席簿を含め、従来のように印刷所において印刷したものに書き込んでいくだけではなく、学校ごとにコンピュータを校務処理における活用が進んでいることが伺われる。

質問7 保護者や地域との情報共有促進について、該当する項目に○をご記入ください。

(複数回答可)

- ①Webページによる情報提供が活用されている。 ( )
- ②電子メールによる情報提供が活用されている。 ( )
- ③メーリングリスト等の電子メール一斉送信システムが活用されている ( )

|           | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|-----------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|           | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| Webページ    | 258 | 77.7 | 108 | 65.1 | 4    | 66.7 | 370 | 39.2 |
| 電子メール     | 35  | 10.5 | 15  | 9.0  | 0    | 0.0  | 50  | 5.3  |
| メーリングリスト等 | 63  | 19.0 | 20  | 12.0 | 1    | 16.7 | 84  | 8.9  |

<平成16年度>

| 学校のwebページ発信<br>で、力を入れているところ | 小学校 |       | 中学校 |       | 養護学校 |       |
|-----------------------------|-----|-------|-----|-------|------|-------|
|                             | 人数  | 割合    | 人数  | 割合    | 人数   | 割合    |
| こどもの活動の発信                   | 226 | 66.7% | 77  | 45.3% | 3    | 60.0% |
| 学校の特色の紹介                    | 153 | 45.1% | 77  | 45.3% | 4    | 80.0% |
| 地域への情報発信                    | 136 | 40.1% | 71  | 41.8% | 2    | 40.0% |
| 教育目標の紹介                     | 98  | 28.9% | 53  | 31.2% | 1    | 20.0% |
| P T A への情報発信                | 83  | 24.5% | 34  | 20.0% | 0    | 0.0%  |
| 学校の歴史                       | 41  | 12.1% | 18  | 10.6% | 0    | 0.0%  |
| 地域やP T A との連携               | 26  | 7.7%  | 15  | 8.8%  | 0    | 0.0%  |
| その他                         | 6   | 1.8%  | 10  | 5.9%  | 0    | 0.0%  |

Web ページは多くの学校で開設しているが、情報発信が広く行われるようになってきており、小学校と中学校の差が縮まってきている。また、電子メールやメーリングリストの利用も行われつつある。

質問 8 あなたの学校の「校務の情報化」による校務の改善と効率化について、該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

- ①校務文書は、基本的に、コンピュータを使って作成している。( )
- ②校務文書のデータを共有・引き継ぎしている。( )
- ③校務文書のデータをネットワーク上のコンピュータやハードディスクに保存し、共有している。( )
- ④指導資料(学習、学年・学級経営等)のデータを共有している。( )
- ⑤情報の共有化のために、電子掲示板を活用している。( )
- ⑥情報の共有化のために、電子メールを活用している。( )
- ⑦情報の共有化のために、メーリングリストを活用している。( )
- ⑧スケジュール管理(グループウェア)を活用している。( )
- ⑨物品・部屋等貸し出し管理(グループウェア)を活用している。( )
- ⑩電子決済システムを導入している。( )
- ⑪ペーパーレス会議を導入している。( )

|            | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|            | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 校務文書のICT化  | 319   | 96.1 | 159   | 95.8 | 5    | 83.3 | 483 | 95.8 |
| データ共有・引き継ぎ | 321   | 96.7 | 148   | 89.2 | 5    | 83.3 | 474 | 94.0 |
| ネットワーク上へ保存 | 307   | 92.5 | 145   | 87.3 | 4    | 66.7 | 456 | 90.5 |
| 指導資料のデータ共有 | 234   | 70.5 | 109   | 65.7 | 4    | 66.7 | 347 | 68.8 |
| 電子掲示板を活用   | 37    | 11.1 | 9     | 5.4  | 0    | 0.0  | 46  | 9.1  |
| 電子メールを活用   | 31    | 9.3  | 25    | 15.1 | 0    | 0.0  | 56  | 11.1 |
| メーリングリスト活用 | 11    | 3.3  | 5     | 3.0  | 0    | 0.0  | 16  | 3.2  |
| スケジュール管理   | 11    | 3.3  | 5     | 3.0  | 0    | 0.0  | 16  | 3.2  |
| 物品・部屋等貸出管理 | 7     | 2.1  | 2     | 1.2  | 0    | 0.0  | 9   | 1.8  |
| 電子決済システム   | 2     | 0.6  | 4     | 2.4  | 0    | 0.0  | 6   | 1.2  |
| ペーパーレス会議   | 11    | 3.3  | 2     | 1.2  | 1    | 16.7 | 14  | 2.8  |

校務文書のICT化は、ほとんどの学校で行われ、データの共有や引き継ぎも行われていることが分かる。また、データの保存もメディアへの保存ではなく、ネットワーク上の機器に保存されている。職員室内のLAN整備が9割に達しており、LANがデータ保存にも活用されていることが分かる。しかし、情報の伝達にICTはあまり活用されていないことや、会議のICT化が進んでいないことから、今後、ICTの活用が進むと、会議の効率化が行われることが期待される。

質問9 あなたの学校の「校務の情報化」の状況をより推進するためには、どのような課題があるでしょうか。(複数回答可)

- ①職員用コンピュータの不足 ( )
- ②職員へのメールアドレスの不足 ( )
- ③データを保存する機器の不足 (サーバやハードディスク等) ( )
- ④電子掲示板、グループウェアなどのシステムやソフトウェアの不足 ( )
- ⑤校務文書のコンピュータ化の推進 ( )
- ⑥公簿等の電子化の許諾 ( )
- ⑦システムを管理・運用する担当者の負担 ( )
- ⑧利用する職員のスキル・操作技術等 ( )
- ⑨現在利用しているシステムやソフトウェアの改善 ( )

|            | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|            | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| コンピュータの不足  | 166   | 50.0 | 84    | 50.6 | 3    | 50.0 | 253 | 50.2 |
| メールアドレスの不足 | 93    | 28.0 | 40    | 24.1 | 1    | 16.7 | 134 | 26.6 |
| データ保存用機器不足 | 65    | 19.6 | 30    | 18.1 | 2    | 33.3 | 97  | 19.2 |
| ソフトウェア等の不足 | 134   | 40.4 | 60    | 36.1 | 3    | 50.0 | 197 | 39.1 |
| 校務文書の電子化   | 102   | 30.7 | 41    | 24.7 | 2    | 33.3 | 145 | 28.8 |
| 公簿等の電子化の許諾 | 194   | 58.4 | 85    | 51.2 | 2    | 33.3 | 281 | 55.8 |
| システム担当者の負担 | 248   | 74.7 | 123   | 74.1 | 1    | 16.7 | 372 | 73.8 |
| 職員の操作技術等   | 255   | 76.8 | 111   | 66.9 | 3    | 50.0 | 369 | 73.2 |
| ソフトウェア等の改善 | 132   | 39.8 | 58    | 34.9 | 1    | 16.7 | 191 | 37.9 |

「職員の操作技術等」と「システム担当者の負担」が3/4の学校で指摘されており、大きな課題である。また、その2つは関連性があるため、「職員の操作技術等」が向上すれば、「システム担当者の負担」は軽減されることが予想される。職員用のコンピュータの配備が進みつつあるが、まだ、行き渡っていないため、コンピュータの不足も半数の学校で課題となっている。公簿の電子化については、方向性は確認されているものの、まだ、学校現場では、許可されていないため、電子化が進んでいないことが分かる。コンピュータが全職員に配備され、公簿の電子化の許可が得られれば、ICTを活用することにより、徐々に、職員のスキルが向上し、多くの課題において改善が期待される。

質問10 あなたの学校では、「校務の情報化」により、どのような効果がありましたか。

0～5の数字をご記入ください。

- (1) 校務の軽減
- (2) 校務の効率化
- (3) 児童生徒に接する時間の増加
- (4) 教材等の共有化による授業の充実
- (5) 複数の教師間での児童生徒に関する情報共有化による指導への効果

| (1) 校務の軽減 | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|-----------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|           | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 情報化未実施 0  | 20    | 6.0  | 6     | 3.6  | 0    | 0.0  | 26  | 5.2  |
| 逆効果 1     | 9     | 2.7  | 0     | 0.0  | 0    | 0.0  | 9   | 1.8  |
| 2         | 20    | 6.0  | 12    | 7.2  | 3    | 50.0 | 35  | 6.9  |
| 変化なし 3    | 66    | 19.9 | 46    | 27.7 | 2    | 33.3 | 114 | 22.6 |
| 4         | 171   | 51.5 | 73    | 44.0 | 1    | 16.7 | 245 | 48.6 |
| 効果あり 5    | 46    | 13.9 | 29    | 17.5 | 0    | 0.0  | 75  | 14.9 |
| 実施校平均     | 3.7   |      | 3.7   |      | 2.7  |      | 3.7 |      |

| (2) 校務の効率化 | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|            | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 情報化未実施 0   | 19    | 5.7  | 5     | 3.0  | 1    | 16.7 | 25  | 5.0  |
| 逆効果 1      | 0     | 0.0  | 0     | 0.0  | 0    | 0.0  | 0   | 0.0  |
| 2          | 9     | 2.7  | 6     | 3.6  | 0    | 0.0  | 15  | 3.0  |
| 変化なし 3     | 37    | 11.1 | 30    | 18.1 | 2    | 33.3 | 69  | 13.7 |
| 4          | 206   | 62.0 | 91    | 54.8 | 3    | 50.0 | 300 | 59.5 |
| 効果あり 5     | 61    | 18.4 | 33    | 19.9 | 0    | 0.0  | 94  | 18.7 |
| 実施校平均      | 4.0   |      | 3.9   |      | 3.6  |      | 4.0 |      |

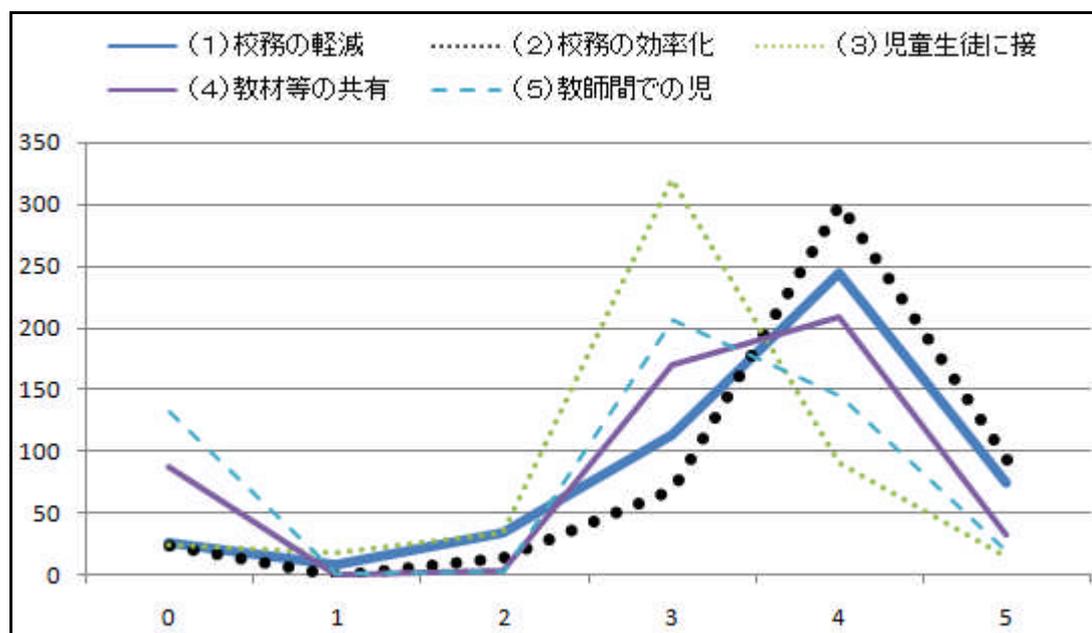
| (3) 児童生徒に接する時間の増加 | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|-------------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|                   | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 情報化未実施 0          | 18    | 5.4  | 6     | 3.6  | 0    | 0.0  | 24  | 4.8  |
| 逆効果 1             | 14    | 4.2  | 5     | 3.0  | 0    | 0.0  | 19  | 3.8  |
| 2                 | 20    | 6.0  | 14    | 8.4  | 0    | 0.0  | 34  | 6.7  |
| 変化なし 3            | 210   | 63.3 | 105   | 63.3 | 5    | 83.3 | 320 | 63.5 |
| 4                 | 59    | 17.8 | 31    | 18.7 | 1    | 16.7 | 91  | 18.1 |
| 効果あり 5            | 11    | 3.3  | 4     | 2.4  | 0    | 0.0  | 15  | 3.0  |
| 実施校平均             | 3.1   |      | 3.1   |      | 3.2  |      | 3.1 |      |

| (4) 教材等の共有化による授業の充実 | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|---------------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|                     | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 情報化未実施 0            | 52    | 15.7 | 34    | 20.5 | 1    | 16.7 | 87  | 17.3 |
| 逆効果 1               | 0     | 0.0  | 0     | 0.0  | 0    | 0.0  | 0   | 0.0  |
| 2                   | 3     | 0.9  | 1     | 0.6  | 0    | 0.0  | 4   | 0.8  |
| 変化なし 3              | 105   | 31.6 | 65    | 39.2 | 0    | 0.0  | 170 | 33.7 |
| 4                   | 147   | 44.3 | 56    | 33.7 | 5    | 83.3 | 208 | 41.3 |
| 効果あり 5              | 25    | 7.5  | 8     | 4.8  | 0    | 0.0  | 33  | 6.5  |
| 実施校平均               | 3.7   |      | 3.6   |      | 4.0  |      | 3.7 |      |

| (5) 教師間での児童生徒の情報共有化 | 小学校 |     | 中学校  |     | 特別支援 |     | 総計   |     |      |
|---------------------|-----|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|
|                     | 校数  | %   | 校数   | %   | 校数   | %   | 校数   | %   |      |
| 情報化未実施              | 0   | 94  | 28.3 | 36  | 21.7 | 1   | 16.7 | 131 | 26.0 |
| 逆効果                 | 1   | 0   | 0.0  | 1   | 0.6  | 0   | 0.0  | 1   | 0.2  |
|                     | 2   | 1   | 0.3  | 1   | 0.6  | 0   | 0.0  | 2   | 0.4  |
| 変化なし                | 3   | 134 | 40.4 | 72  | 43.4 | 0   | 0.0  | 206 | 40.9 |
|                     | 4   | 93  | 28.0 | 47  | 28.3 | 4   | 66.7 | 144 | 28.6 |
| 効果あり                | 5   | 10  | 3.0  | 7   | 4.2  | 1   | 16.7 | 18  | 3.6  |
| 実施校平均               |     | 3.5 |      | 3.5 |      | 4.2 |      | 3.5 |      |

「校務の情報化」による効果（実施校における5段階評定）

|                     | 小学校 | 中学校 | 特別支援 | 全体  |
|---------------------|-----|-----|------|-----|
| (1) 校務の軽減           | 3.7 | 3.7 | 2.7  | 3.7 |
| (2) 校務の効率化          | 4.0 | 3.9 | 3.6  | 4.0 |
| (3) 児童生徒に接する時間の増加   | 3.1 | 3.0 | 3.2  | 3.1 |
| (4) 教材等の共有化による授業の充実 | 3.6 | 3.5 | 4.0  | 3.7 |
| (5) 教師間での児童生徒の情報共有化 | 3.5 | 3.4 | 4.2  | 3.5 |
| 平均                  | 3.6 | 3.6 | 3.5  | 3.6 |



「校務の情報化」を行っている学校では、ほとんど、否定的な評価はなかった。特に、「校務の効率化」「校務の軽減」では評価が高かった。「教材等共有化による授業の充実」においても評価が高かった。また、「教師間での児童生徒の情報共有化」や「教材等共有化」を行っていない学校が多いが、「教材等共有化」の情報化に対する肯定的評価が高いことから、その情報化の推進が行われるものと予想される。

質問 1 1 全職員を対象にした情報教育関連の校内研修を今年度は、何回ぐらい計画していますか。

|         | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|---------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|         | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 年3回以上   | 45    | 13.6 | 4     | 2.4  | 0    | 0.0  | 49  | 9.7  |
| 年2回     | 80    | 24.1 | 32    | 19.3 | 0    | 0.0  | 112 | 22.3 |
| 年1回     | 132   | 39.8 | 54    | 32.5 | 2    | 33.3 | 188 | 37.4 |
| 実施していない | 73    | 22.0 | 74    | 45.2 | 4    | 66.7 | 151 | 30.0 |
| 平均      | 1.3   |      | 0.8   |      | 0.3  |      | 1.1 |      |

<平成16年度>

|         | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|---------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|         | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 年3回以上   | 74    | 22.2 | 10    | 6.1  | 1    | 20.0 | 85  | 16.9 |
| 年2回     | 88    | 26.4 | 30    | 18.2 | 0    | 0.0  | 118 | 23.5 |
| 年1回     | 139   | 41.7 | 89    | 53.9 | 5    | 40.0 | 232 | 46.1 |
| 実施していない | 32    | 9.6  | 36    | 21.8 | 0    | 0.0  | 68  | 13.5 |
| 平均      | 1.6   |      | 1.1   |      | 1.4  |      | 1.4 |      |

職員の研修回数は、全体的に減少傾向が見られる。授業での活用においては、職員のICTスキルに課題があるとする結果があるにもかかわらず、このような結果がみられるのは、校務の多忙化が原因と思われる。また、校務の情報化が進んでいることから、簡単な校務処理能力はすでに身に付いているためと思われる。

質問 1 2 あなたの学校で情報教育に関する校内研修を実施した際の講師は、どなたでしたか。もっとも、多い方の項目の数字をご記入ください

|            | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|------------|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|            | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 校内の職員      | 213   | 64.2 | 78    | 47.0 | 2    | 33.3 | 293 | 58.1 |
| 外部（教育関係者）  | 32    | 9.6  | 13    | 7.8  | 0    | 0.0  | 45  | 8.9  |
| 外部（教育関係者外） | 56    | 16.9 | 31    | 18.7 | 1    | 16.7 | 88  | 17.5 |
| その他        | 10    | 3.0  | 10    | 6.0  | 1    | 16.7 | 21  | 4.2  |

<平成16年度>

|       | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|-------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|       | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 校内の職員 | 373 | 59.2 | 125 | 64.1 | 17   | 94.4 | 515 | 61.1 |
| 外部    | 211 | 33.5 | 58  | 29.7 | 1    | 5.6  | 270 | 32.0 |
| その他   | 46  | 7.3  | 12  | 6.2  | 0    | 0.0  | 58  | 6.9  |

講師の6割が校内の職員であり、3割前後が外部の講師であるという状況に変化はない。

質問13 あなたの学校ではマルチメディアボード（電子情報ボード・電子黒板など）が、普通教室での授業で活用されていますか？

学校全体の活用状況を平均化した場合、次の①～⑦のうち、もっとも近い状況の数字をご記入ください。

- ①ほぼ毎日、利用されている
- ②週に数回程度、利用されている
- ③月に数回程度、利用されている
- ④学期に数回程度、利用されている
- ⑤年に数回程度、利用されている
- ⑥ほとんど、利用されていない
- ⑦普通教室で利用できるマルチメディアボードがない

|         | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |     | 総計  |      |
|---------|-----|------|-----|------|------|-----|-----|------|
|         | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %   | 校数  | %    |
| ほぼ毎日    | 4   | 1.2  | 0   | 0.0  | 0    | 0.0 | 4   | 0.8  |
| 週に数回程度  | 3   | 0.9  | 1   | 0.6  | 0    | 0.0 | 4   | 0.8  |
| 月に数回程度  | 8   | 2.4  | 2   | 1.2  | 0    | 0.0 | 10  | 2.0  |
| 学期に数回程度 | 8   | 2.4  | 3   | 1.8  | 0    | 0.0 | 11  | 2.2  |
| 年に数回程度  | 6   | 1.8  | 1   | 0.6  | 0    | 0.0 | 7   | 1.4  |
| ほとんどなし  | 21  | 6.3  | 10  | 6.0  | 0    | 0.0 | 31  | 6.2  |
| 機器がない   | 279 | 84.0 | 147 | 88.6 | 6    | 100 | 432 | 85.7 |

<平成16年度>マルチメディアボードを授業や研修などに有効活用されていますか？

|       | 小学校 |     | 中学校 |     | 養護学校 |     | 総計  |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
|       | 校数  | 割合  | 校数  | 割合  | 校数   | 割合  | 校数  | 割合  |
| はい    | 18  | 5%  | 18  | 11% | 1    | 20% | 37  | 7%  |
| いいえ   | 38  | 11% | 44  | 27% | 2    | 40% | 84  | 17% |
| その他   | 7   | 2%  | 11  | 7%  | 0    | 0%  | 18  | 4%  |
| 機器がない | 275 | 82% | 93  | 55% | 2    | 40% | 370 | 73% |

「マルチメディアボードがない」という学校が増加している。機器の整備が進んでいることから、従来はコンピュータに置かれていたといえる。まだ、数は少ないが、15%程度の学校では普通教室での利用が始まっていることが分かる。機器があっても活用していない学校が17%から6%に減少していることから、活用が進んでいるといえる。

質問14 あなたの学校では、液晶プロジェクター等の投影装置が、普通教室での授業に活用されていますか？

学校全体の活用状況を平均化した場合、次の①～⑤のうち、もっとも近い状況の数字をご記入ください。

- ①ほぼ毎日、利用されている
- ②週に数回程度、利用されている
- ③月に数回程度、利用されている
- ④学期に数回程度、利用されている
- ⑤年に数回程度、利用されている
- ⑥ほとんど、利用されていない
- ⑦普通教室で利用できるプロジェクターがない

|         | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|---------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|         | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| ほぼ毎日    | 3   | 0.9  | 4   | 2.4  | 0    | 0.0  | 7   | 1.4  |
| 週に数回程度  | 22  | 6.6  | 10  | 6.0  | 1    | 16.7 | 33  | 6.5  |
| 月に数回程度  | 69  | 20.8 | 27  | 16.3 | 1    | 16.7 | 97  | 19.2 |
| 学期に数回程度 | 79  | 23.8 | 24  | 14.5 | 0    | 0.0  | 103 | 20.4 |
| 年に数回程度  | 81  | 24.4 | 37  | 22.3 | 2    | 33.3 | 120 | 23.8 |
| ほとんどなし  | 52  | 15.7 | 40  | 24.1 | 1    | 16.7 | 93  | 18.5 |
| 機器がない   | 23  | 6.9  | 23  | 13.9 | 1    | 16.7 | 47  | 9.3  |

<平成16年度>液晶プロジェクター等が授業や研修などで有効活用されていますか？

|       | 小学校 |     | 中学校 |     | 養護学校 |     | 総計  |     |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
|       | 校数  | 割合  | 校数  | 割合  | 校数   | 割合  | 校数  | 割合  |
| はい    | 257 | 76% | 143 | 86% | 4    | 80% | 404 | 79% |
| いいえ   | 44  | 13% | 16  | 10% | 0    | 0%  | 60  | 12% |
| その他   | 16  | 5%  | 6   | 4%  | 0    | 0%  | 22  | 4%  |
| 機器がない | 18  | 5%  | 4   | 2%  | 1    | 20% | 23  | 5%  |

「液晶プロジェクター等がない」という学校が増加している。機器の整備が進んでいることから、従来はコンピュータに置かれていたといえる。まだ、台数は少ないものの9割ほどの学校では、普通教室で使える機器があることが分かる。しかし、普通教室では、2割近い学校でほとんど利用していない。そのため、学校から、積極的な機器の整備の要望が出されていないことが予想される。機器の整備と同時にその活用方法も普及させていく必要がある。

質問15 あなたの学校では、情報モラルの指導状況について教えてください。

(1) あなたの学校では、入学から卒業するまでに、情報モラルに関する授業（教科、道徳、特別活動等）が、何回ぐらい、実施あるいは予定されていますか。

学校全体の活用状況を平均化した場合、次の①～⑥のうち、もっとも近い状況の数字をご記入ください。

- ① 30回以上
- ② 20回以上30回未満
- ③ 10回以上20回未満
- ④ 5回以上10回未満
- ⑤ 5回未満
- ⑥ 特に、指導が行われていない

|            | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|            | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 30回以上      | 4   | 1.2  | 2   | 1.2  | 0    | 0.0  | 6   | 1.2  |
| 20回以上30回未満 | 2   | 0.6  | 0   | 0.0  | 0    | 0.0  | 2   | 0.4  |
| 10回以上20回未満 | 21  | 6.3  | 20  | 12.0 | 0    | 0.0  | 41  | 8.1  |
| 5回以上10回未満  | 122 | 36.7 | 76  | 45.8 | 0    | 0.0  | 198 | 39.3 |
| 5回未満       | 149 | 44.9 | 66  | 39.8 | 0    | 0.0  | 215 | 42.7 |
| 特になし       | 31  | 9.3  | 1   | 0.6  | 6    | 10.0 | 38  | 7.5  |

情報モラルの指導は、ほとんどの学校で行われているが、子どもたちが様々な事件等に巻き込まれないようするために指導が必要とされる社会的な要請を考慮すると、十分とはいえない状況である。小学校でも1割の学校で指導されていないことや特別支援学校での指導のあり方などが課題である。

(2) あなたの学校では、情報モラルに関する指導を実際に児童・生徒に対して行うのは、主としてどなたですか。①から⑥の数字をご記入ください。

複数の立場に該当するケースの場合、中心的な立場をご選択ください。

また、様々な場面で指導が行われる場合、もっとも情報モラルの指導を行う機会が多い方についてお答えください。

- ①情報教育・視聴覚教育主任                      ④外部講師等  
 ②技術・家庭科担当者                              ⑤特に指導が行われていない。  
 ③学級担任    ⑥その他 (    )

|            | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|            | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 情報・視聴覚教育主任 | 20  | 6.0  | 23  | 13.9 | 0    | 0.0  | 43  | 8.5  |
| 技術・家庭科担当者  | 1   | 0.3  | 121 | 72.9 | 0    | 0.0  | 122 | 24.2 |
| 学級担任       | 257 | 77.4 | 13  | 7.8  | 2    | 33.3 | 272 | 54.0 |
| 外部講師等      | 32  | 9.6  | 6   | 3.6  | 0    | 0.0  | 38  | 7.5  |
| 特になし       | 19  | 5.7  | 1   | 0.6  | 4    | 66.7 | 24  | 4.8  |
| その他        | 0   | 0.0  | 1   | 0.6  | 0    | 0.0  | 1   | 0.2  |

情報モラルの指導がカリキュラムに明示されている中学校では、技術・家庭科での指導が中心となるが、総合的な学習や道徳・特別活動を中心に指導が行われている小学校のように、中学校でも学校生活の様々な場面での指導が大切である。そのためには、中学校でも学級担任による指導も重要である。しかし、専門的な知識が必要な指導もあり、1割の利用があるように、今後、必要に応じて、外部講師の積極的な活用が増えていくことが予想される。

(3) あなたの学校では、携帯電話の利用上の情報モラル等について指導・研修等を行いますか。該当する項目に○をご記入ください。 (複数回答可)

- ①児童・生徒に対して行っている。 (                      )  
 ②保護者に対して行っている。 (                      )  
 ③職員の研修を行っている。 (                      )  
 ④P T A活動で行っている。 (                      )  
 ⑤特にしていない。 (                      )  
 ⑥その他 (    ) (                      )

|           | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|-----------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|           | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| 児童・生徒に対して | 97  | 29.2 | 137 | 82.5 | 0    | 0.0  | 234 | 46.4 |
| 保護者に対して   | 48  | 14.5 | 94  | 56.6 | 0    | 0.0  | 142 | 28.2 |
| 職員の研修を    | 57  | 17.2 | 32  | 19.3 | 0    | 0.0  | 89  | 17.7 |
| P T A活動   | 21  | 6.3  | 38  | 22.9 | 0    | 0.0  | 59  | 11.7 |
| 特にしていない   | 178 | 53.6 | 18  | 10.8 | 5    | 83.3 | 201 | 39.9 |
| その他       | 4   | 1.2  | 1   | 0.6  | 0    | 0.0  | 5   | 1.0  |

8割の中学校で生徒に指導を行うなど、中学校では携帯電話について積極的に指導が行われている。中学校での携帯電話利用による被害が多く発生している実態に即した指導であるが、未だに1割の学校では何もしていないという課題がある。また、中学校の準備段階である小学校での指導の充実も課題である。児童・保護者の意識を高めていく必要がある。

## 2 放送教育に関する調査

質問16 NHK学校放送番組利用についてお答えください。

該当する項目の数字をご記入ください。

①よく利用している ②ときどき利用している ③利用していない

|            | 小学校 |      | 中学校 |      | 特別支援 |      | 総計  |      |
|------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|            | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| よく利用している   | 36  | 10.8 | 3   | 1.8  | 0    | 0.0  | 39  | 7.7  |
| ときどき利用している | 225 | 67.8 | 25  | 15.1 | 1    | 16.7 | 251 | 49.8 |
| 利用していない    | 69  | 20.8 | 136 | 81.9 | 5    | 83.3 | 210 | 41.7 |

<平成16年度>

|            | 小学校 |      | 中学校 |      | 養護学校 |      | 総計  |      |
|------------|-----|------|-----|------|------|------|-----|------|
|            | 校数  | %    | 校数  | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| よく利用している   | 28  | 8.3  | 1   | 0.6  | 1    | 20.0 | 30  | 5.9  |
| ときどき利用している | 175 | 52.1 | 15  | 9.0  | 1    | 20.0 | 191 | 37.7 |
| あまり利用していない | 116 | 34.5 | 58  | 34.9 | 1    | 20.0 | 175 | 34.5 |
| 利用していない    | 17  | 5.1  | 92  | 55.4 | 2    | 40.0 | 111 | 21.9 |

小学校と中学校では、よく利用している学校がわずかに増えているが、すべて学校でNHK学校放送番組の利用が行われていないが分かる。

質問 17 NHKデジタル教材 (<http://www.nhk.or.jp/school/>) の利用について

お答えください。該当する項目の数字をご記入ください。

①よく利用している ②ときどき利用している ③利用していない

|            | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |     | 総 計 |      |
|------------|-------|------|-------|------|------|-----|-----|------|
|            | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %   | 校数  | %    |
| よく利用している   | 13    | 3.9  | 0     | 0.0  | 0    | 0.0 | 13  | 2.6  |
| ときどき利用している | 131   | 39.5 | 19    | 11.4 | 0    | 0.0 | 150 | 29.8 |
| 利用していない    | 185   | 55.7 | 145   | 87.3 | 6    | 100 | 336 | 66.7 |

NHKデジタル教材の利用が行われつつあるが、多くの学校で利用していない状況である。普通教室でインターネット利用した授業が行いやすい環境を整えば、利用が促進されることが予想される。

質問 18 地上デジタル放送開始時期に合わせてTV等の映像受信機やシステムの更新を予定していますか。

|     | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|-----|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|     | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| はい  | 23    | 6.9  | 8     | 4.8  | 0    | 0.0  | 31  | 6.2  |
| いいえ | 69    | 20.8 | 53    | 31.9 | 1    | 16.7 | 123 | 24.4 |
| 未定  | 237   | 71.4 | 104   | 62.7 | 5    | 83.3 | 346 | 68.7 |

<平成16年度>

|     | 小 学 校 |      | 中 学 校 |      | 特別支援 |      | 総 計 |      |
|-----|-------|------|-------|------|------|------|-----|------|
|     | 校数    | %    | 校数    | %    | 校数   | %    | 校数  | %    |
| はい  | 15    | 4.8  | 7     | 4.1  | 0    | 0.0  | 22  | 4.3  |
| いいえ | 130   | 38.8 | 78    | 46.2 | 2    | 40.0 | 210 | 41.3 |
| 未定  | 190   | 56.7 | 84    | 49.7 | 3    | 60.0 | 277 | 54.4 |

地上デジタル放送への対応は、わずかではあるが進んでいる。しかし、未定が7割であり、ほとんど見通しが立っていない状況である。4年後の実施であるため、1度に機器を更新することが難しいことが予想されるため、早期の計画が必要である。しかし、NHK学校放送番組の利用実態を考慮すると、計画の推進が難しい状況にある。

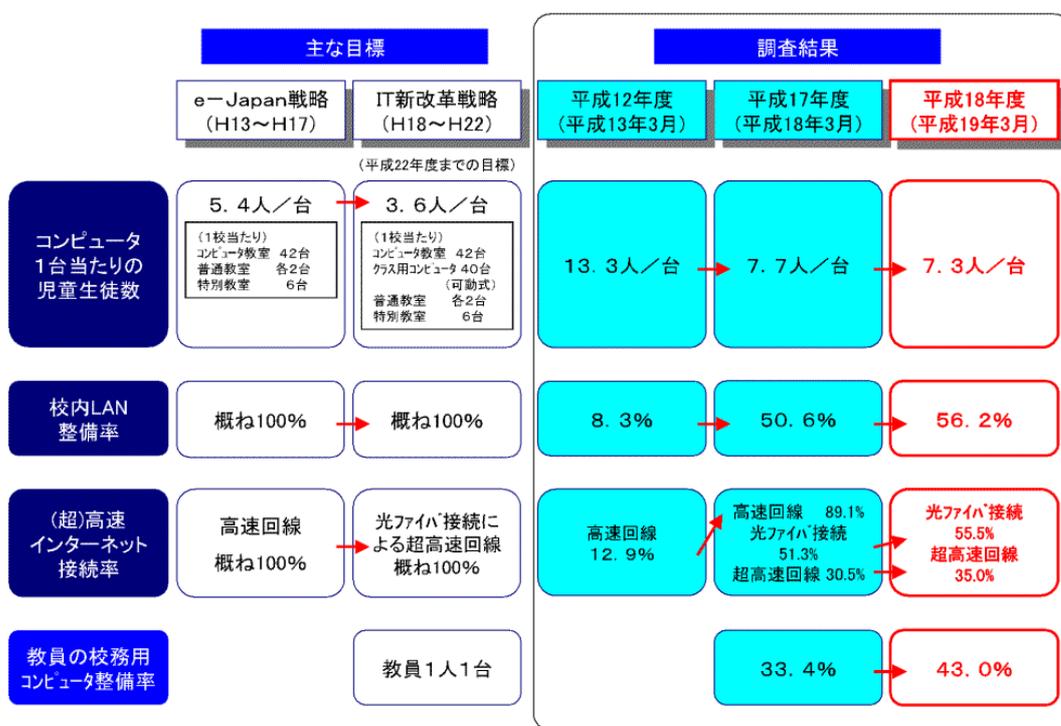
# 平成19年度 調査研究委託事業 群馬県小学校中学校教育研究会情報教育部会アンケート

質問1 あなたの学校について教えてください（○や数字を記入してください）

- (1) 校種 ( ①小学校 ②中学校 ③特別支援学校 )  
 (2) 学級数 ( \_\_\_\_\_ 学級 )  
 (3) 教員数 ( \_\_\_\_\_ 人 )

質問2

平成22年度を目標とした「IT新改革戦略」における「教育の情報化」の主な目標の達成状況について教えてください。



< [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/19/06/07061209/001.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/19/06/07061209/001.pdf) >

(1) 教育用コンピュータの整備状況について教えてください。

| 設置場所等            | 設置台数 | H22 までの目標 |
|------------------|------|-----------|
| コンピュータ教室         | ① 台  | 42台       |
| クラス用コンピュータ (可動式) | ② 台  | 40台       |
| 普通教室             | ③ 台  | 各2台       |
| 特別教室             | ④ 台  | 6台        |
| 合計               | ⑤ 台  |           |

(2) 校内LANの整備状況について教えてください。

該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

- ① コンピュータ教室内のLANが整備されている ( )
- ② ほぼすべての普通教室にLANが整備されている ( )
- ③ ほぼすべての特別教室にLANが整備されている ( )
- ④ 職員室内のLANが整備されている ( )

(3) インターネットへの接続状況について教えてください。

次の①～⑤のうち、どの項目に該当しますか。

- ① 超高速インターネットに光ファイバで接続している (30Mbps 以上)
- ② 超高速インターネットに光ファイバ以外で接続している (30Mbps 以上)
- ③ 高速インターネットに接続している (400Kbps 以上 30Mbps 未満)
- ④ インターネットに接続している (400Kbps 未満)
- ⑤ インターネットに接続しない

(4) 液晶プロジェクタ等の大型提示装置の整備状況について教えてください。

該当する項目に○をご記入ください。

|          | 大型提示装置設置台数 |          | 教室数 |
|----------|------------|----------|-----|
|          | プロジェクタ     | 液晶・プラズマ等 |     |
| コンピュータ教室 | ① 台        | ⑤ 台      | ⑨ 室 |
| 普通教室     | ② 台        | ⑥ 台      | ⑩ 室 |
| 特別教室     | ③ 台        | ⑦ 台      | ⑪ 室 |
| 合計       | ④ 台        | ⑧ 台      | ⑫ 室 |

(5) 教員の校務用コンピュータの整備状況について教えてください。

教員が校務処理のために使用するコンピュータについてのみ、お答えください。

| 利用形態      | 台数  |
|-----------|-----|
| 可動式コンピュータ | ① 台 |
| 固定式コンピュータ | ② 台 |
| 合計 A      | ③ 台 |

| 使用OS          | 台数  |
|---------------|-----|
| Windows 95    | ④ 台 |
| Windows 98    | ⑤ 台 |
| Windows Me    | ⑥ 台 |
| Windows 2000  | ⑦ 台 |
| Windows XP    | ⑧ 台 |
| Windows Vista | ⑨ 台 |
| Linux         | ⑩ 台 |
| MacOS         | ⑪ 台 |
| その他           | ⑫ 台 |
| 合計 B          | ⑬ 台 |

※(1)の教育用コンピュータは含みません。

※サーバ等の管理用コンピュータは含みません。

校務処理用のコンピュータのみをカウントします。

※合計Aと合計Bが一致するようにしてください。

※個人の持ち込みコンピュータはカウントしません。

質問3 平成22年度を目標とした「IT新改革戦略」における「教育の情報化」の主な目標の達成に向けた取り組み状況について教えてください。  
次の①～⑤のうち、どの項目に該当しますか。

- ①目標について、よく知らなかった。
- ②目標について知っていたが、校内で検討は行っていない。
- ③目標に向けた検討を校内で進めている。
- ④目標に向けて、学校として、教育委員会と交渉をしている。
- ⑤目標に向けて、計画が作成されている。

質問4 あなたの学校の授業で、コンピュータの活用が、多いと思われるものを選び、○で囲んでください。(複数回答可)

- ①国語                      ②社会                      ③数学・算数                      ④理科                      ⑤英語
- ⑥音楽                      ⑦図工・美術                      ⑧技術・家庭                      ⑨道徳                      ⑩保健体育
- ⑪学級活動                      ⑫総合的な学習の時間                      ⑬生活                      ⑭その他 (                      )

質問5 授業でコンピュータがほとんど利用されていない教科は、なぜ利用されないのかその理由を次の中から選び、○をご記入ください。(複数回答可)

- ①コンピュータ教室が使いたいときに使えない (                      )
- ②普通教室がインターネットに接続していない (                      )
- ③普通教室にプロジェクタ等がない (                      )
- ④普通教室での機器の接続・起動等に手間がかかる (                      )
- ⑤インターネットの接続速度が遅い (                      )
- ⑥コンピュータが不足している (                      )
- ⑦周辺機器が不足している (                      )
- ⑧操作技術に不安がある (                      )
- ⑨使いたいソフトウェアが購入できない (                      )
- ⑩使いたいソフトウェアがない。 (                      )
- ⑪どのように授業で利用したらよいか分からない (                      )
- ⑫授業改善に効果がない (                      )
- ⑬その他 (                      ) (                      )

質問6 あなたの学校の「校務の情報化」の状況についてお答えください。

以下の文書等のうち、データ入力までコンピュータを利用しているものはありますか。該当する項目に○をご記入ください。(複数回答可)

- ①指導要録の「学籍の記録」 (                      )
- ②指導要録の「指導の記録」 (                      )
- ③出席簿(公簿) (                      )
- ④通知票 (                      )
- ⑤週案 (                      )

質問7 保護者や地域との情報共有促進について、該当する項目に○をご記入ください。

(複数回答可)

- ①Webページによる情報提供が活用されている。( )
- ②電子メールによる情報提供が活用されている。( )
- ③メーリングリスト等の電子メール一斉送信システムが活用されている。( )

質問8 あなたの学校の「校務の情報化」による校務の改善と効率化について、該当する項目に○をご記入ください。

(複数回答可)

- ①校務文書は、基本的に、コンピュータを使って作成している。( )
- ②校務文書のデータを共有・引き継ぎしている。( )
- ③校務文書のデータをネットワーク上のコンピュータやハードディスクに保存し、共有している。( )
- ④指導資料(学習、学年・学級経営等)のデータを共有している。( )
- ⑤情報の共有化のために、電子掲示板を活用している。( )
- ⑥情報の共有化のために、電子メールを活用している。( )
- ⑦情報の共有化のために、メーリングリストを活用している。( )
- ⑧スケジュール管理(グループウェア)を活用している。( )
- ⑨物品・部屋等貸し出し管理(グループウェア)を活用している。( )
- ⑩電子決済システムを導入している。( )
- ⑪ペーパーレス会議を導入している。( )

質問9 あなたの学校の「校務の情報化」の状況をより推進するためには、どのような課題があるでしょうか。

(複数回答可)

- ①職員用コンピュータの不足( )
- ②職員へのメールアドレスの不足( )
- ③データを保存する機器の不足(サーバやハードディスク等)( )
- ④電子掲示板、グループウェアなどのシステムやソフトウェアの不足( )
- ⑤校務文書のコンピュータ化の推進( )
- ⑥公簿等の電子化の許諾( )
- ⑦システムを管理・運用する担当者の負担( )
- ⑧利用する職員のスキル・操作技術等( )
- ⑨現在利用しているシステムやソフトウェアの改善( )

質問10 あなたの学校では、「校務の情報化」により、どのような効果がありましたか。

0～5の数字をご記入ください。



質問 1 4 あなたの学校では、液晶プロジェクター等の投影装置が、普通教室での授業に活用されていますか？

学校全体の活用状況を平均化した場合、次の①～⑤のうち、もっとも近い状況の数字をご記入ください。

- ①ほぼ毎日、利用されている
- ②週に数回程度、利用されている
- ③月に数回程度、利用されている
- ④学期に数回程度、利用されている
- ⑤年に数回程度、利用されている
- ⑥ほとんど、利用されていない
- ⑦普通教室で利用できるプロジェクターがない

質問 1 5 あなたの学校では、情報モラルの指導状況について教えてください。

(1) あなたの学校では、入学から卒業するまでに、情報モラルに関する授業（教科、道徳、特別活動等）が、何回ぐらい、実施あるいは予定されていますか。

学校全体の活用状況を平均化した場合、次の①～⑥のうち、もっとも近い状況の数字をご記入ください。

- ①30回以上
- ②20回以上30回未満
- ③10回以上20回未満
- ④5回以上10回未満
- ⑤5回未満
- ⑥特に、指導が行われていない。

(2) あなたの学校では、情報モラルに関する指導を実際に児童・生徒に対して行うのは、主としてどなたですか。①から⑥の数字をご記入ください。

複数の立場に該当するケースの場合、中心的な立場をご選択ください。

また、様々な場面で指導が行われる場合、もっとも情報モラルの指導を行う機会が多い方についてお答えください。

- ①情報教育・視聴覚教育主任
- ②技術・家庭科担当者
- ③学級担任
- ④外部講師等
- ⑤特に指導が行われていない。
- ⑥その他 ( )

(3) あなたの学校では、携帯電話の利用上の情報モラル等について指導・研修等を行っていますか。該当する項目に○をご記入ください。 (複数回答可)

- ①児童・生徒に対して行っている。 ( )
- ②保護者に対して行っている。 ( )
- ③職員の研修を行っている。 ( )
- ④PTA活動で行っている。 ( )
- ⑤特にしていない。 ( )
- ⑥その他 ( ) ( )

質問 1 6 NHK 学校放送番組利用についてお答えください。

該当する項目の数字をご記入ください。

- ①よく利用している
- ②ときどき利用している
- ③利用していない

質問 1 7 NHKデジタル教材 (<http://www.nhk.or.jp/school/>) の利用について

お答えください。該当する項目の数字をご記入ください。

- ①よく利用している      ②ときどき利用している      ③利用していない

質問 1 8 地上デジタル放送開始時期に合わせてTV等の映像受信機やシステムの更新を予定  
していますか。該当する項目の数字をご記入ください。

- ①はい  
②いいえ  
③未定

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

平成19年9月6日

群馬県内各小・中・養 学校長 様

群馬県小学校中学校教育研究会

情報教育部会

部会長 武 藤 永

(公印省略)

**平成19年度 県調査研究委託事業に伴う  
情報教育に関するアンケートの実施について（依頼）**

日頃から群馬県小学校中学校教育研究会情報教育部会の活動に多大なご協力、ご支援をいただき感謝申し上げます。

さて、標記の件、下記により情報教育に関するアンケート調査を実施することになりました。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、下記要領にてご協力くださいますようお願いいたします。

記

- 1 調査対象 群馬県内小・中・養護 学校
- 2 回答記入予定者 各学校情報教育主任（または代理者）
- 3 調査及び回答 配布された調査用紙をもとに、回答用紙に記入の上、回答用紙のみを、下記の「各郡市の情報教育担当理事校等」あて、FAXまたは郵送等で返送してください。  
なお、集計、分析、考察作業などが控えていますので、期限厳守でご協力をお願いします。

**(1) 各郡市の返送先(情報教育担当理事校等)**

**(2) 各郡市回答用紙提出期限 平成19年10月19日（金）**

- 4 問い合わせ先  
群馬県小学校中学校教育研究会 情報教育部会  
事務局長 前橋市立二之宮小学校 湯澤 幸男 TEL 027-268-2251  
または、書記 渋川市立小野上小学校 上原 永護 TEL 0279-59-2031

- 5 その他  
各郡市の担当理事校では情報教育主任等の方が、事前に渡されているファイル内に集計を記入の上、まとめて下記宛にご返送ください。

最終返送期限 平成19年10月末日

〒377-0311 渋川市村上3767-1

渋川市立小野上小学校 上原 永護 mail: mow@mail.wind.ne.jp

平成19年度 群馬県小中学校教育研究会 情報教育部会 理事名簿（調査研究担当者）

|    | 郡市    | 小   | 中  | 特 | 常任 | 勤務校      | 役職 | 氏名    | 勤務校     | 役職     | 氏名    |       |
|----|-------|-----|----|---|----|----------|----|-------|---------|--------|-------|-------|
| 中毛 | 前橋    | 45  | 21 | 1 | ◎  | 桃瀬小学校    | 校長 | 武藤 永  | 第四中学校   | 校長     | 高德 彰  |       |
|    | 勢多    | 4   | 1  |   | ◎  | 富士見中学    | 校長 | 松村 晃人 | 時沢小学校   | 教諭     | 田村 学  |       |
|    | 伊勢崎   | 24  | 11 | 1 | ◎  | 殖蓮第二小学校  | 校長 | 田島 昇  | 坂東小学校   | 教諭     | 大竹 正隆 |       |
|    | 佐波    | 5   | 2  |   | ◎  | 上陽小学校    | 校長 | 松下 晋  | 上陽小学校   | 教諭     | 櫻井 秀和 |       |
|    | 渋川北群馬 | 21  | 12 |   | ◎  | 橋北小学校    | 校長 | 久保田 裕 | 榛東北小学校  | 教諭     | 小川 吉晴 |       |
|    | 小計    | 99  | 47 | 2 |    |          |    |       |         |        |       |       |
| 北毛 | 利根    | 17  | 7  |   | ◎  | 武尊根小学校   | 校長 | 中沢 守  | 月夜野北小学校 | 教諭     | 松井 和則 |       |
|    | 沼田    | 13  | 9  |   | ◎  | 薄根中学校    | 校長 | 今井 孝史 | 沼田東中学校  | 教諭     | 鈴木 広之 |       |
|    | 吾妻    | 22  | 14 |   | ◎  | 岩島中学校    | 校長 | 高橋 治男 | 太田小学校   | 校長     | 飛田 貢一 |       |
|    | 小計    | 52  | 30 | 0 |    |          |    |       |         |        |       |       |
| 西毛 | 高崎    | 52  | 22 | 1 | ◎  | 鼻高小学校    | 校長 | 矢島 博  | 豊岡中学校   | 校長     | 岡田 勉  |       |
|    | 富岡    | 11  | 6  |   | ◎  | 高田小学校    | 校長 | 神道 良則 | 妙義中学校   | 教諭     | 堀口 亘  |       |
|    | 藤岡    | 11  | 5  |   | ◎  | 美九里東小学校  | 校長 | 黒沢 一雅 | 藤岡第一小学校 | 教諭     | 小西 啓吾 |       |
|    | 多野    | 9   | 5  |   | ◎  | 岩平小学校    | 校長 | 宮下 秀幸 | 吉井小学校   | 教諭     | 茂木 将洋 |       |
|    | 安中    | 14  | 6  |   | ◎  | 九十九小学校   | 校長 | 岩井 輝雄 | 磯部小学校   | 教諭     | 小坂橋 徹 |       |
|    | 甘楽    | 10  | 5  |   | ◎  | 南牧小学校    | 校長 | 小林 肇  | 福島小学校   | 教諭     | 桐生 茂雄 |       |
|    | 小計    | 107 | 49 | 1 |    |          |    |       |         |        |       |       |
| 東毛 | 桐生    | 19  | 14 | 1 | ◎  | 川内北小学校   | 校長 | 瀬谷 茂  | 昭和小学校   | 教諭     | 石井 達也 |       |
|    | 太田    | 26  | 16 | 1 | ◎  | 強戸中学校    | 校長 | 小内 稔  | 世良田小学校  | 校長     | 有坂浩一郎 |       |
|    | 館林    | 11  | 5  | 1 | ◎  | 多々良中学校   | 校長 | 春山治三郎 | 養護学校    | 教諭     | 小須田 稔 |       |
|    | みどり   | 10  | 5  |   | ◎  | 大間々南小学校  | 校長 | 石井 逸雄 |         |        |       |       |
|    | 邑楽    | 16  | 8  |   | ◎  | 板倉中学校    | 校長 | 山田 孝充 | 板倉北小学校  | 教諭     | 阿部 恵光 |       |
|    | 小計    | 82  | 48 | 3 |    |          |    |       |         |        |       |       |
| 合計 | 340   | 174 | 6  |   |    |          |    |       |         |        |       |       |
| 役員 | 会長    |     |    |   |    | 桃瀬小学校    | 校長 | 武藤 永  | 事務局長    | 二之宮小学校 | 教頭    | 湯澤 幸男 |
|    | 副会長   | 中毛  |    |   |    | あ殖蓮第二小学校 | 校長 | 田島 昇  | 事務局次長   | 芳賀小学校  | 教諭    | 寺川 行厚 |
|    | 副会長   | 北毛  |    |   |    | 薄根中学校    | 校長 | 今井 孝史 | 書記長     | 細井小学校  | 校長    | 小林 厚雄 |
|    | 副会長   | 西毛  |    |   |    | 鼻高小学校    | 校長 | 矢島 博  | 書記      | 小野上小学校 | 教諭    | 上原 永護 |
|    | 副会長   | 東毛  |    |   |    | 強戸中学校    | 校長 | 小内 稔  | 書記      | 大胡東小学校 | 教諭    | 堀澤 直樹 |
|    | 監事    | 北毛  |    |   |    | 岩島中学校    | 校長 | 高橋 治男 | 書記      | 子持中学校  | 教諭    | 後藤 一浩 |
|    | 監事    | 西毛  |    |   |    | 美九里東小学校  | 校長 | 黒沢 一雅 | 会計      | 箕井小学校  | 教諭    | 久保木幸夫 |
|    | 監事    | 東毛  |    |   |    | 川内北小学校   | 校長 | 瀬谷 茂  | 会計      | 富岡中学校  | 教諭    | 村田 幸一 |

群馬県小中学校における情報教育の現状  
調査報告書

平成20年2月15日 発行

発行者 群馬県小学校中学校教育研究会 情報教育部会  
部会長 武藤 永

編集者 情報教育部会事務局

<http://www.info-csg.gsn.ed.jp/top.htm>